

野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース／Bコース

運用報告書(全体版)

第19期（決算日2016年 8 月22日）

作成対象期間（2016年 2 月23日～2016年 8 月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース		Bコース
商 品 分 類	追加型投信／内外／株式		
信 託 期 間	2006年8月28日から2021年8月23日（当初、2016年8月22日）までです。		
運 用 方 針	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界のプレミアム・ブランド企業の株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。		実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	実質組入外貨建て資産については、原則として、現地通貨による為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。		
主な投資対象	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース/Bコース	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。	
	マザーファンド	世界のプレミアム・ブランド企業の株式を主要投資対象とします。	
主な投資制限	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース/Bコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式（預託証書で株券などの性質を有するものならびに上場、登録予定を除く。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。	
	マザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。	
分 配 方 針	毎決算時に原則として、繰越分を含めた配当等収益と売買益等から基準価額水準等を勘案して分配します。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。		

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			参 考 期 騰 落 中 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分 配 金	期 騰 落	中 率				
	円	円		%	%	%	%	百万円
15期(2014年8月22日)	14,474	350	△	1.8	172.62	3.3	96.0	1,364
16期(2015年2月23日)	15,534	400		10.1	198.69	15.1	94.2	1,355
17期(2015年8月24日)	13,948	300	△	8.3	191.21	△ 3.8	91.8	1,390
18期(2016年2月22日)	12,552	200	△	8.6	181.98	△ 4.8	89.6	1,211
19期(2016年8月22日)	12,895	200		4.3	199.80	9.8	93.9	1,158

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指数（＝MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円ヘッジベース））は、MSCI World Consumer Discretionary Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。
 *MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 （出所：MSCI、ブルームバーグ）

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 騰 落 率	価 額			参 考 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		円		%			
(期 首) 2016年2月22日		12,552		—	181.98	—	—
2月末		12,755		1.6	185.69	2.0	93.1
3月末		13,136		4.7	196.41	7.9	94.4
4月末		12,955		3.2	195.62	7.5	91.8
5月末		12,695		1.1	195.81	7.6	94.2
6月末		12,235		△2.5	186.21	2.3	94.4
7月末		12,902		2.8	198.73	9.2	95.5
(期 末) 2016年8月22日		13,095		4.3	199.80	9.8	93.9

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Bコース>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			参 考 期 騰 落 中 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分 配 金	期 騰 落	中 率				
	円	円		%		%	%	百万円
15期(2014年8月22日)	14,993	350	△ 1.9	175.45	4.1	95.2	—	8,554
16期(2015年2月23日)	17,197	500	18.0	219.99	25.4	94.1	—	8,549
17期(2015年8月24日)	15,740	400	△ 6.1	216.11	△ 1.8	92.3	—	6,945
18期(2016年2月22日)	12,956	200	△ 16.4	191.18	△ 11.5	94.5	—	5,480
19期(2016年8月22日)	12,006	150	△ 6.2	190.63	△ 0.3	94.5	—	4,810

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指数（＝MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース））は、MSCI World Consumer Discretionary Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。
 *MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 （出所：MSCI、ブルームバーグ）

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 騰 落 率	価 額			参 考 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		円		%			
(期 首) 2016年2月22日		12,956	—	191.18	—	94.5	—
2月末		13,128	1.3	195.40	2.2	93.5	—
3月末		13,727	6.0	207.23	8.4	93.4	—
4月末		13,206	1.9	202.04	5.7	92.7	—
5月末		12,971	0.1	203.64	6.5	94.2	—
6月末		11,526	△ 11.0	180.69	△ 5.5	95.2	—
7月末		12,298	△ 5.1	195.02	2.0	95.6	—
(期 末) 2016年8月22日		12,156	△ 6.2	190.63	△ 0.3	94.5	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

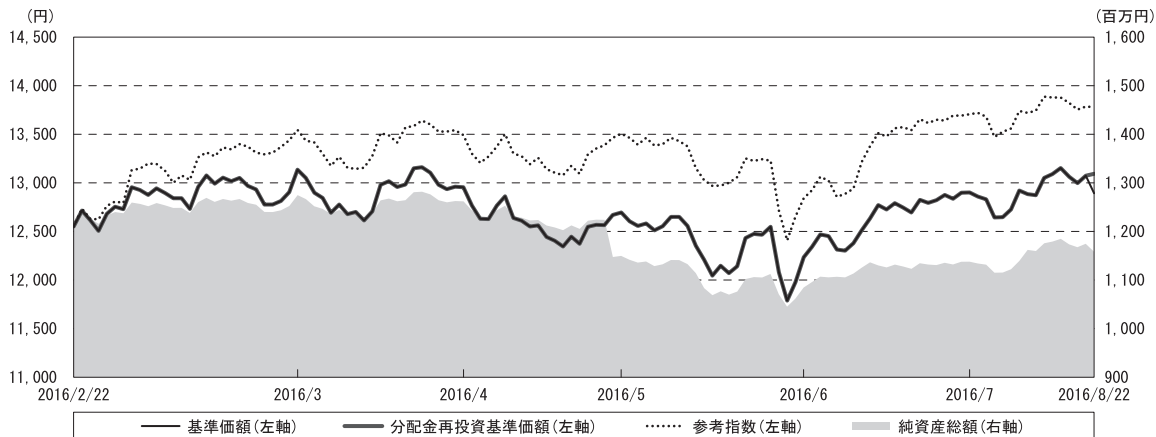
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜Aコース＞

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：12,552円

期 末：12,895円(既払分配金(税込み)：200円)

騰落率： 4.3%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2016年2月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数(円ヘッジベース)です。作成期首(2016年2月22日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首12,552円から期末12,895円となりました。

(下落)

- ・2016年6月、FOMC(米連邦公開市場委員会)で利上げが見送られ、今後の利上げペースも下方修正されたことで経済成長への懸念が浮上したこと。また、英国のEU(欧州連合)離脱を問う国民投票の結果、離脱派が勝利し、投資家心理が悪化したこと。

(上昇)

- ・2016年3月、原油価格底入れの動きや米国経済指標が市場予想以上だったこと。また、FOMC声明で年内利上げペースの減速が示唆されたこと。
- ・2016年7月、主要国・地域の中央銀行による政策対応への期待が高まったこと。また、6月の米国雇用統計や、4～6月期の米国企業決算が総じて市場予想を上回ったこと。また、複数のプレミアム・ブランド企業が市場予想を上回る4～6月期決算を発表したこと。

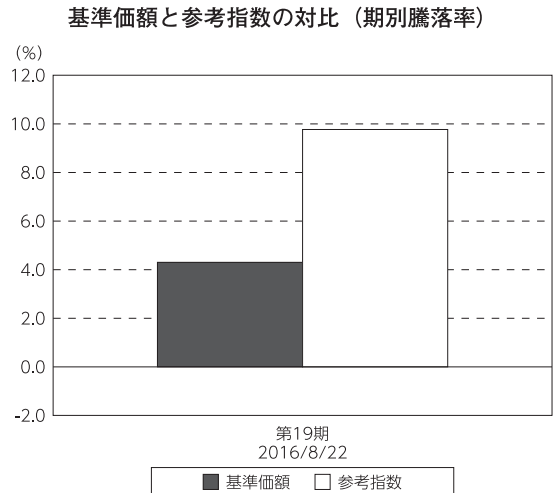
＜Aコース＞

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド一般消費財・サービス指数（円ヘッジベース）の9.8%の上昇に対し、基準価額は4.3%の上昇となりました。主な差異要因としては、米国の運動靴を中心とするスポーツ用品会社や、米国のクルーズ客船会社などの株価が市場を下回って推移したことがマイナスに影響しました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円ヘッジベース）です。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり200円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第19期
	2016年2月23日～ 2016年8月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	200 1.527%
当期の収益	111
当期の収益以外	88
翌期繰越分配対象額	3,729

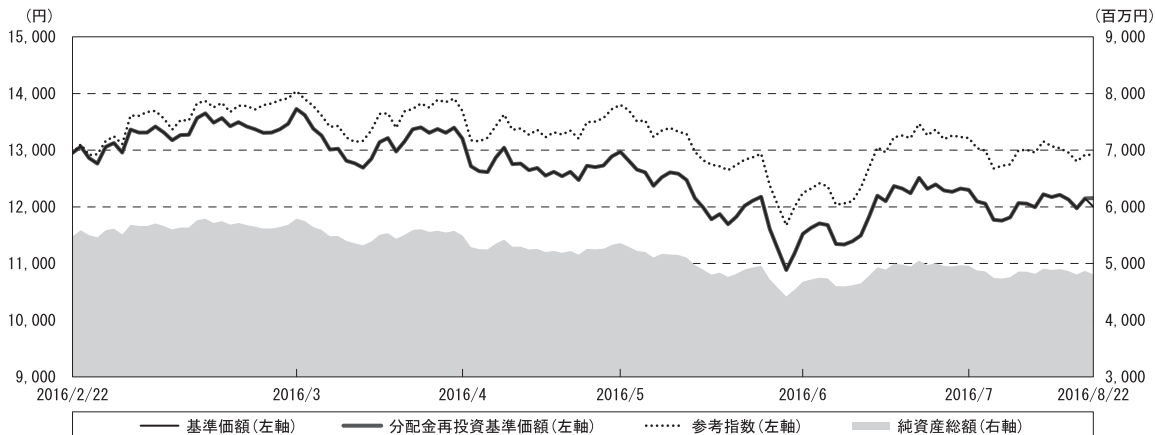
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：12,956円

期 末：12,006円(既払分配金(税込み)：150円)

騰落率：△6.2%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2016年2月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数(円換算ベース)です。作成期首(2016年2月22日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首12,956円から期末12,006円となりました。

(下落)

- ・2016年6月、FOMC(米連邦公開市場委員会)で利上げが見送られ、今後の利上げペースも下方修正されたことで経済成長への懸念が浮上したこと。また、英国のEU(欧州連合)離脱を問う国民投票の結果、離脱派が勝利し、投資家心理が悪化したこと。
- ・為替については、主要通貨に対して円が買われたこと。

(上昇)

- ・2016年3月、原油価格底入れの動きや米国経済指標が市場予想以上だったこと。また、FOMC声明で年内利上げペースの減速が示唆されたこと。
- ・2016年7月、主要国・地域の中央銀行による政策対応への期待が高まったこと。また、6月の米国雇用統計や、4～6月期の米国企業決算が総じて市場予想を上回ったこと。また、複数のプレミアム・ブランド企業が市場予想を上回る4～6月期決算を発表したこと。

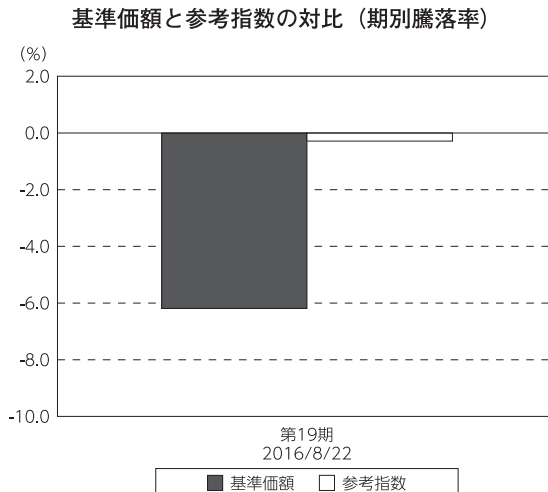
＜Bコース＞

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）の0.3%の下落に対し、基準価額は6.2%の下落となりました。主な差異要因としては、米国の運動靴を中心とするスポーツ用品会社や、米国のクルーズ客船会社などの株価が市場を下回って推移したことがマイナスに影響しました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）です。

○分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり150円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第19期
	2016年2月23日～ 2016年8月22日
当期分配金	150
(対基準価額比率)	1.234%
当期の収益	20
当期の収益以外	129
翌期繰越分配対象額	5,114

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース/Bコース>

○投資環境

期中の世界株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策や英国のEU離脱を問う国民投票、中国の景気動向などに左右される展開となり、期を通じて上昇となりました。為替市場では、期を通じて、主要通貨に対して概ね円高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース〕および〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース〕は、主要投資対象である〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れました。

〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 主として世界のプレミアム・ブランド企業※の株式に投資してまいりました。
※プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。
- (2) 銘柄選定にあたっては、上記の投資対象企業の中から、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選別を行い、高い成長が期待される企業の株式を選定してまいりました。
- (3) 個別銘柄の売買については、米国のパソコンメーカーなどの株式を新規に購入したほか、米国の化粧品メーカーなどの株式を買い増ししました。一方で、ドイツの世界的自動車メーカーなどの株式を全売却したほか、米国の世界的なホテル経営・フランチャイズ会社などの株式を一部売却しました。

〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース〕

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース〕

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

<Aコース/Bコース>

◎今後の運用方針

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド]

引き続き、プレミアム・ブランドとしての認知度が非常に高く、高品質かつ時代に左右されることのない、プレミアム・ブランド商品やサービスを提供する企業の中から、より高い売上・利益成長力や収益性、強固な財務基盤を有し、バリュエーション水準からも割安と判断される企業を厳選して投資を行う方針です。また、今後高い成長の可能性を秘め、市場のシェア拡大が見込まれるような、小型のブランド企業へも注目していきます。また、M&A（企業の合併・買収）の可能性がある企業にも着目していきます。

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース]

主要投資対象である〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース]

主要投資対象である〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<Aコース>

〇 1 万口当たりの費用明細

(2016年 2 月23日～2016年 8 月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 117	% 0.913	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(62)	(0.483)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(48)	(0.376)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(7)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	10	0.079	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(10)	(0.076)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.004)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.024	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(3)	(0.023)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	6	0.049	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.041)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.007)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	136	1.065	
期中の平均基準価額は、12,779円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況 (2016年 2 月23日～2016年 8 月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	158,502	276,800	127,348	227,600

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率 (2016年 2 月23日～2016年 8 月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,848,355千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,117,838千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.79

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等 (2016年 2 月23日～2016年 8 月22日)

利害関係人との取引状況

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース>

区 分	買付額等			売付額等	うち利害関係人との取引状況	
	A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	C	D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	3,522	100	2.8	3,625	83	2.3

<Aコース>

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 859	百万円 114	% 13.3	百万円 1,262	百万円 419	% 33.2

平均保有割合 18.4%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年8月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 619,367	千口 650,521	千円 1,133,208

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年8月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千円 1,133,208	% 95.3
コール・ローン等、その他	55,674	4.7
投資信託財産総額	1,188,882	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（5,958,431千円）の投資信託財産総額（6,068,242千円）に対する比率は98.2%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=100.63円、1英ポンド=131.25円、1スイスフラン=104.50円、1デンマーククローネ=15.26円、1ユーロ=113.57円、1香港ドル=12.98円、1シンガポールドル=74.49円、1豪ドル=76.43円、1ランド=7.44円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年8月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,281,224,112
コール・ローン等	954,915
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド(評価額)	1,133,208,005
未収入金	1,147,061,192
(B) 負債	1,122,692,879
未払金	1,093,840,040
未払収益分配金	17,969,207
未払信託報酬	10,864,521
未払利息	2
その他未払費用	19,109
(C) 純資産総額(A－B)	1,158,531,233
元本	898,460,371
次期繰越損益金	260,070,862
(D) 受益権総口数	898,460,371口
1万口当たり基準価額(C／D)	12,895円

(注) 期首元本額は965,060,390円、期中追加設定元本額は47,998,468円、期中一部解約元本額は114,598,487円、1口当たり純資産額は1,2895円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額22,180,320円。(野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド)

○損益の状況 (2016年2月23日～2016年8月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 3,023
受取利息	7
支払利息	△ 3,030
(B) 有価証券売買損益	58,585,266
売買益	158,621,824
売買損	△100,036,558
(C) 信託報酬等	△ 10,894,430
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	47,687,813
(E) 前期繰越損益金	△126,497,213
(F) 追加信託差損益金	356,849,469
(配当等相当額)	(254,850,122)
(売買損益相当額)	(101,999,347)
(G) 計(D＋E＋F)	278,040,069
(H) 収益分配金	△ 17,969,207
次期繰越損益金(G＋H)	260,070,862
追加信託差損益金	356,849,469
(配当等相当額)	(254,898,071)
(売買損益相当額)	(101,951,398)
分配準備積立金	80,167,513
繰越損益金	△176,946,120

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2016年2月23日～2016年8月22日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2016年2月23日～ 2016年8月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	10,062,031円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	254,898,071円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	88,074,689円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	353,034,791円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,929円
g. 分配金	17,969,207円
h. 分配金(1万口当たり)	200円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	200円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合
分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合
分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合
分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 2 月23日～2016年 8 月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	117	0.913	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(62)	(0.483)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(48)	(0.376)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(7)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	10	0.078	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(10)	(0.075)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.004)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.023	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(3)	(0.023)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	6	0.048	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.040)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.006)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	136	1.062	
期中の平均基準価額は、12,809円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2016年2月23日～2016年8月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	36,444	67,300	273,211	488,200

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2016年2月23日～2016年8月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	4,848,355千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,117,838千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.79	

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年2月23日～2016年8月22日)

利害関係人との取引状況

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース>

該当事項はございません。

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	859	114	13.3	1,262	419	33.2

平均保有割合 81.6%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

<Bコース>

○組入資産の明細 (2016年 8 月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	2,954,419	2,717,652	4,734,150

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成 (2016年 8 月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	4,734,150	96.1
コール・ローン等、その他	192,293	3.9
投資信託財産総額	4,926,443	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（5,958,431千円）の投資信託財産総額（6,068,242千円）に対する比率は98.2%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=100.63円、1英ポンド=131.25円、1スイスフラン=104.50円、1デンマーククローネ=15.26円、1ユーロ=113.57円、1香港ドル=12.98円、1シンガポールドル=74.49円、1豪ドル=76.43円、1ランド=7.44円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年8月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,926,443,410
コール・ローン等	64,293,198
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド(評価額)	4,734,150,212
未収入金	128,000,000
(B) 負債	116,035,052
未払収益分配金	60,099,268
未払解約金	8,213,657
未払信託報酬	47,637,944
未払利息	176
その他未払費用	84,007
(C) 純資産総額(A－B)	4,810,408,358
元本	4,006,617,872
次期繰越損益金	803,790,486
(D) 受益権総口数	4,006,617,872口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,006円

(注) 期首元本額は4,230,154,560円、期中追加設定元本額は52,062,882円、期中一部解約元本額は275,599,570円、1口当たり純資産額は1,2006円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額22,180,320円。(野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド)

○損益の状況 (2016年2月23日～2016年8月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 17,138
受取利息	35
支払利息	△ 17,173
(B) 有価証券売買損益	△ 273,421,352
売買益	13,909,385
売買損	△ 287,330,737
(C) 信託報酬等	△ 47,721,951
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 321,160,441
(E) 前期繰越損益金	△ 57,023,890
(F) 追加信託差損益金	1,242,074,085
(配当等相当額)	(712,105,908)
(売買損益相当額)	(529,968,177)
(G) 計(D+E+F)	863,889,754
(H) 収益分配金	△ 60,099,268
次期繰越損益金(G+H)	803,790,486
追加信託差損益金	1,242,074,085
(配当等相当額)	(712,254,543)
(売買損益相当額)	(529,819,542)
分配準備積立金	1,337,115,626
繰越損益金	△1,775,399,225

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2016年2月23日～2016年8月22日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2016年2月23日～ 2016年8月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	8,396,007円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	712,254,543円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,388,818,887円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,109,469,437円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5,264円
g. 分配金	60,099,268円
h. 分配金(1万口当たり)	150円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	150円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合
分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合
分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合
分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド

運用報告書

第10期（決算日2016年 8 月22日）

作成対象期間（2015年 8 月25日～2016年 8 月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主な投資対象	世界のプレミアム・ブランド企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式（預託証書で株券などの性質を有するものならびに上場、登録予定を除く。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12- 1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
6期(2012年8月22日)	11,136	15.5	87.79	28.3	97.8	—	9,187
7期(2013年8月22日)	17,407	56.3	142.81	62.7	96.4	—	9,513
8期(2014年8月22日)	19,417	11.5	175.45	22.9	96.0	—	9,851
9期(2015年8月24日)	21,854	12.6	216.11	23.2	93.2	—	8,245
10期(2016年8月22日)	17,420	△20.3	190.63	△11.8	96.0	—	5,867

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指数（＝MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース））は、MSCI World Consumer Discretionary Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。

*MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所：MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

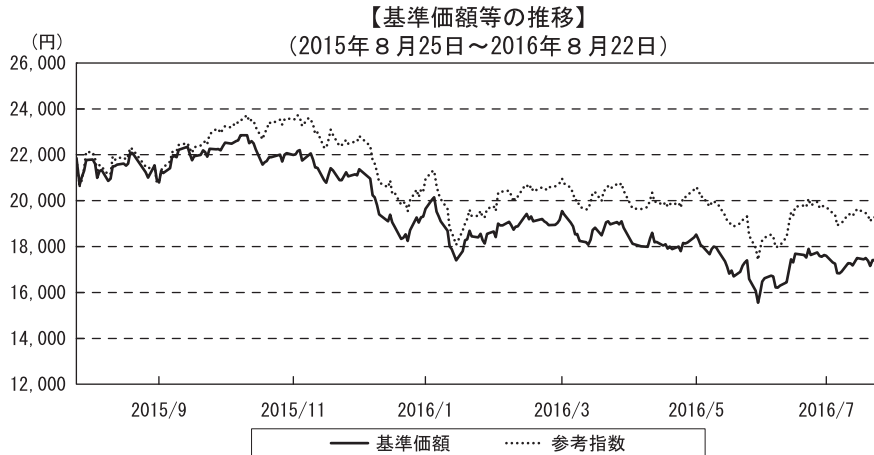
年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落	率	騰 落	率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2015年8月24日	21,854	—	216.11	—	93.2	—
8月末	21,794	△ 0.3	218.60	1.2	93.1	—
9月末	20,786	△ 4.9	205.86	△ 4.7	95.1	—
10月末	22,523	3.1	229.89	6.4	95.1	—
11月末	21,996	0.6	232.65	7.7	95.3	—
12月末	21,371	△ 2.2	225.66	4.4	94.9	—
2016年1月末	19,647	△10.1	207.16	△ 4.1	94.0	—
2月末	18,658	△14.6	195.40	△ 9.6	94.3	—
3月末	19,547	△10.6	207.23	△ 4.1	94.1	—
4月末	18,824	△13.9	202.04	△ 6.5	93.2	—
5月末	18,517	△15.3	203.64	△ 5.8	94.6	—
6月末	16,473	△24.6	180.69	△16.4	95.3	—
7月末	17,603	△19.5	195.02	△ 9.8	96.0	—
(期 末)						
2016年8月22日	17,420	△20.3	190.63	△11.8	96.0	—

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首21,854円から期末17,420円となりました。

(下落)

- ・ 2016年1月、中国景気の先行き不安感の高まりや原油価格の下落などを背景に市場のリスク回避姿勢が強まったこと。
- ・ 2016年6月、FOMC（米連邦公開市場委員会）で利上げが見送られ、今後の利上げペースも下方修正されたことで経済成長への懸念が浮上したこと。また、英国のEU（欧州連合）離脱を問う国民投票の結果、離脱派が勝利し、投資家心理が悪化したこと。
- ・ 為替については、主要通貨に対して円が買われたこと。

(上昇)

- ・ 2015年10月、9月の米雇用統計で非農業部門の雇用者数の伸びが市場予想を下回り早期の利上げ観測が後退したことや、中国で追加金融緩和が行われたこと。
- ・ 2016年7月、主要国・地域の中央銀行による政策対応への期待が高まったこと。また、6月の米国雇用統計や、4－6月期の米国企業決算が総じて市場予想を上回ったこと。また、複数のプレミアム・ブランド企業が市場予想を上回る4－6月期決算を発表したこと。

○投資環境

期中の世界株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策や英国のEU離脱を問う国民投票、中国の景気動向などに左右される展開となり、期を通じて上昇となりました。為替市場では、期を通じて、主要通貨に対して概ね円高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

前回の運用方針を元に当期間は以下のような運用を行いました。

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

(1) 主として世界のプレミアム・ブランド企業※の株式に投資してまいりました。

※プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。

(2) 銘柄選定にあたっては、上記の投資対象企業の中から、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選別を行い、高い成長が期待される企業の株式を選定してまいりました。

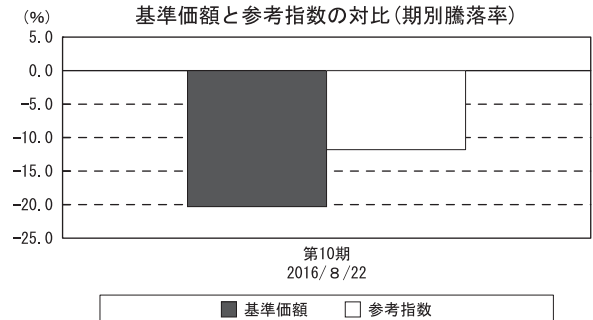
(3) 個別銘柄の売買については、米国のパソコンメーカーなどの株式を新規に購入したほか、米国の化粧品メーカーなどの株式を買い増しました。一方で、世界各国で高級ホテルの所有、経営、フランチャイズを展開する米国のホテル経営会社などの株式を全売却したほか、子会社を通じて高級な宝石類や腕時計などの製造・販売を手掛けるスイスの持株会社などの株式を一部売却しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）の11.8%の下落に対し、基準価額は20.3%の下落となりました。主な差異要因としては、米国の台所・家庭用品の小売販売会社や、米国のスノーモービルやオートバイなどの開発などを手掛ける車両メーカーなどの株価が市場を下回って推移したことがマイナスに影響しました。



（注）参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

引き続き、プレミアム・ブランドとしての認知度が非常に高く、高品質かつ時代に左右されることのない、プレミアム・ブランド商品やサービスを提供する企業の中から、より高い売上・利益成長力や収益性、強固な財務基盤を有し、バリュエーション水準からも割安と判断される企業を厳選して投資を行う方針です。また、今後高い成長の可能性を秘め、市場のシェア拡大が見込まれるような、小型のブランド企業へも注目していきます。また、M&A（企業の合併・買収）の可能性がある企業にも着目していきます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年 8 月25日～2016年 8 月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 36	% 0.180	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(35)	(0.175)	
(投 資 信 託 証 券)	(1)	(0.005)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	11	0.056	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(11)	(0.056)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	23	0.118	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(17)	(0.085)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(7)	(0.033)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	70	0.354	
期中の平均基準価額は、19,811円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年8月25日～2016年8月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 2,768 (700)	千米ドル 19,956 (ー)	百株 3,760	千米ドル 23,488
	イギリス	609	千英ポンド 1,130	1,222	千英ポンド 2,032
	スイス	94	千スイスフラン 1,186	378 (ー)	千スイスフラン 3,666 (14)
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	660	5,546	903	6,270
	イタリア	3,066	4,999	1,869	3,577
	フランス	786	8,481	598	9,451
	スペイン	1,027	1,058	70	77
	フィンランド	185	470	ー	ー
	オーストラリア	5,255	千豪ドル 3,635	1,626	千豪ドル 1,545
	南アフリカ	690	千ランド 14,089	ー	千ランド ー

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	ー	ー	17,405	616
	SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	18,071 (16,723)	216 (177)	182,750	2,274
小 計		18,071 (16,723)	216 (177)	200,155	2,891

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*()内は分割、合併、有償増資などによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○株式売買比率

(2015年8月25日～2016年8月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	11,716,745千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,858,403千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.70

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年8月25日～2016年8月22日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 2,461	百万円 462	% 18.8	百万円 3,266	百万円 840	% 25.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年8月22日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
	株 数	株 数	評 価	価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
APPLE INC	—	145	1,592	160,264	コンピュータ・周辺機器	
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	—	159	1,077	108,383	各種消費者サービス	
CARNIVAL CORP	306	282	1,318	132,695	ホテル・レストラン・レジャー	
CONSTELLATION BRANDS INC-A	—	117	1,949	196,220	飲料	
DECKERS OUTDOOR CORP	—	204	1,395	140,449	繊維・アパレル・贅沢品	
FOOT LOCKER INC	342	140	959	96,510	専門小売り	
HARLEY-DAVIDSON INC	231	—	—	—	自動車	
L BRANDS, INC	—	40	311	31,299	専門小売り	
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	153	236	2,167	218,095	パーソナル用品	
MACYS INC	299	—	—	—	複合小売り	
MARRIOTT INTERNATIONAL-CLA	121	119	880	88,578	ホテル・レストラン・レジャー	
NIKE INC-B	454	695	4,093	411,975	繊維・アパレル・贅沢品	
NORDSTROM INC	332	—	—	—	複合小売り	
POLARIS INDUSTRIES INC	182	—	—	—	レジャー用品	
STARBUCKS CORP	—	139	763	76,853	ホテル・レストラン・レジャー	
STARWOOD HOTELS & RESORTS	350	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー	
TIFFANY & CO	351	—	—	—	専門小売り	

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	期末	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
UNDER ARMOUR INC-CLASS A	138	448	1,929	194,119	繊維・アパレル・贅沢品
V F CORP	—	372	2,414	242,965	繊維・アパレル・贅沢品
WILLIAMS SONOMA INC	392	330	1,736	174,718	専門小売り
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	282	218	1,515	152,534	ホテル・レストラン・レジャー
小計	株数・金額	3,940	3,648	24,104	2,425,665
銘柄数<比率>	14	15	—	—	<41.3%>
(イギリス)			千英ポンド		
DIAGEO PLC	1,484	1,517	3,305	433,890	飲料
BURBERRY GROUP PLC	645	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額	2,130	1,517	3,305	433,890
銘柄数<比率>	2	1	—	—	<7.4%>
(スイス)			千スイスフラン		
LINDT & SPRUENGLI AG-PC	2	1	1,082	113,170	食品
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	465	181	1,088	113,747	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額	468	183	2,171	226,917
銘柄数<比率>	2	2	—	—	<3.9%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
VOLKSWAGEN AG-PREF	37	—	—	—	自動車
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES	194	—	—	—	自動車
BAYER MOTOREN WERK	80	128	996	113,190	自動車
HUGO BOSS AG	58	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額	371	128	996	113,190
銘柄数<比率>	4	1	—	—	<1.9%>
(ユーロ…イタリア)					
PIRELLI&CO	417	—	—	—	自動車部品
LUXOTTICA GROUP SPA	248	179	769	87,409	繊維・アパレル・贅沢品
DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA	297	1,462	1,418	161,106	飲料
YOOX SPA	—	546	1,488	169,064	インターネット販売・カタログ販売
MONCLER SPA	573	545	835	94,899	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額	1,536	2,733	4,512	512,481
銘柄数<比率>	4	4	—	—	<8.7%>
(ユーロ…フランス)					
LOREAL-ORD	150	105	1,818	206,524	パーソナル用品
CHRISTIAN DIOR SE	186	40	653	74,218	繊維・アパレル・贅沢品
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	99	214	3,370	382,764	繊維・アパレル・贅沢品
PERNOD RICARD SA	—	50	528	59,978	飲料
REMY COINTREAU	67	202	1,580	179,549	飲料
HERMES INTERNATIONAL	79	21	853	96,920	繊維・アパレル・贅沢品
ESSILOR INTERNATIONAL	256	241	2,711	307,964	ヘルスケア機器・用品
DANONE	—	150	1,036	117,669	食品
小計	株数・金額	839	1,027	12,552	1,425,590
銘柄数<比率>	6	8	—	—	<24.3%>
(ユーロ…スペイン)					
MELIA HOTELS INTERNATIONAL SA	—	957	1,042	118,447	ホテル・レストラン・レジャー
小計	株数・金額	—	957	1,042	118,447
銘柄数<比率>	—	1	—	—	<2.0%>
(ユーロ…フィンランド)					
AMER SPORTS OYJ	—	185	465	52,862	レジャー用品
小計	株数・金額	—	185	465	52,862
銘柄数<比率>	—	1	—	—	<0.9%>
ユーロ計	株数・金額	2,747	5,032	19,570	2,222,571
銘柄数<比率>	14	15	—	—	<37.9%>
(オーストラリア)			千豪ドル		
TREASURY WINE ESTATES LTD	—	1,709	1,800	137,616	飲料

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)		百株	百株	千豪ドル	千円
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T		—	1,918	1,128	86,220
小 計	株 数	—	3,628	2,928	223,837
	銘柄数<比率>	—	2	—	<3.8%>
(南アフリカ)				千ランド	
MEDICLINIC INTERNATIONAL PLC		—	690	13,329	99,172
小 計	株 数	—	690	13,329	99,172
	銘柄数<比率>	—	1	—	<1.7%>
合 計	株 数	9,286	14,701	—	5,632,054
	銘柄数<比率>	32	36	—	<96.0%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

2016年8月22日現在の組入れはございません。

銘		柄	期首(前期末)
			口数
(アメリカ) PEBBLEBROOK HOTEL TRUST SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC			口
			17,405
			147,956
合 計	口	数	165,361
	銘	柄数	2

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2016年8月22日現在)

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
	千円 %
株式	5,632,054 92.8
コール・ローン等、その他	436,188 7.2
投資信託財産総額	6,068,242 100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産（5,958,431千円）の投資信託財産総額（6,068,242千円）に対する比率は98.2%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=100.63円、1英ポンド=131.25円、1スイスフラン=104.50円、1デンマーククローネ=15.26円、1ユーロ=113.57円、1香港ドル=12.98円、1シンガポールドル=74.49円、1豪ドル=76.43円、1ランド=7.44円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年8月22日現在)

項 目	当 期 末 円
(A) 資産	6,238,182,681
コール・ローン等	402,381,001
株式(評価額)	5,632,054,903
未収入金	191,135,570
未収配当金	12,611,207
(B) 負債	370,959,877
未払金	212,959,696
未払解約金	158,000,000
未払利息	181
(C) 純資産総額(A－B)	5,867,222,804
元本	3,368,173,489
次期繰越損益金	2,499,049,315
(D) 受益権総口数	3,368,173,489口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,420円

(注) 期首元本額は3,773,024,959円、期中追加設定元本額は336,889,469円、期中一部解約元本額は741,740,939円、1口当たり純資産額は1,7420円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース 2,717,652,246円
 ・野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース 650,521,243円

○損益の状況 (2015年8月25日～2016年8月22日)

項 目	当 期 円
(A) 配当等収益	144,444,992
受取配当金	144,585,539
受取利息	58,296
支払利息	△ 198,843
(B) 有価証券売買損益	△1,737,298,115
売買益	530,545,091
売買損	△2,267,843,206
(C) 保管費用等	△ 8,330,171
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,601,183,294
(E) 前期繰越損益金	4,472,681,139
(F) 追加信託差損益金	300,810,531
(G) 解約差損益金	△ 673,259,061
(H) 計(D+E+F+G)	2,499,049,315
次期繰越損益金(H)	2,499,049,315

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

＜お申し込み時の留意点＞

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

（2016年8月22日現在）

年 月	日
2016年 8月	29
9月	8
10月	－
11月	－
12月	26、27

※ 2016年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ（<http://www.nomura-am.co.jp/>）にも掲載いたしております。